

No. **103**
2014.5.1

芝山小学校入学式

平成26年 第1回芝山町議会定例会

提出議案	2～4
一般質問(8名)	5～12
常任委員会	13
予算審査特別委員会	14
活動報告	15
主な動き・お知らせ	16

発行●千葉県芝山町議会
編集●芝山町議会だより編集委員会
〒289-1692 千葉県山武郡芝山町小池992
TEL0479(77)3922 FAX0479(77)2463
<http://www.town.shibayama.jg.jp>

議会だより

しほやま

26年度

一般会計予算

前年度比△3.8%(1億7千8百万円)の減額

45億6600万円

(町民1人あたりおよそ58万円の予算) 4/1現在人口7,808人(外国人を含む)

予算の可決

- 証明書コンビニ交付サービス事業関係 → 1380万円4千円
- 三世代同居等支援助成金 → 500万円
- ふれあいバス運行委託料 → 1950万円
- あいあいタクシー実証運行業務委託料 → 1650万円
- 子ども医療給付事業 → 2118万円
- 保育所給食供給業務委託料 → 1544万円6千円

少子高齢化対策

あいあいタクシー(デマンド交通実証運行業務)の再開



3月定例会

3月定例会は、3月5日から3月17日までの13日間の会期で開かれました。

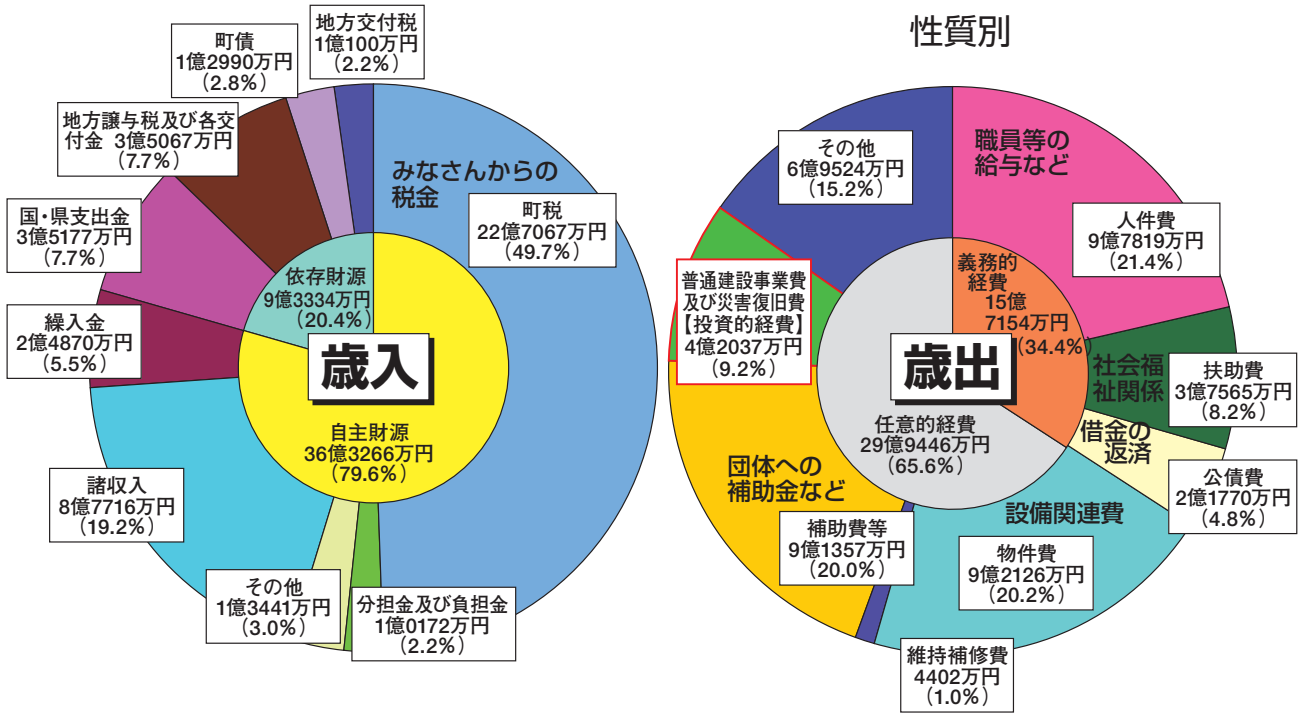
定例会の初日には、相川町長が所信表明並びに25年度施政方針演説^{※1}を行い、芝山町に住むことに誇りと自信が持てるまちづくり・地域づくりを目指し、「一体となり連携を重視したまちづくり」・「子育てを応援し豊かに生活でき高齢者が元気なまちづくり」・「農業を起点とした食のまちづくり」等の目標を掲げ、町政の基本的な考え方を表明しました。

一般質問には、8人の議員が登壇し、空港・防災・農業・道路・教育・人口問題など、活発な論戦を展開しました。

また、予算審査特別委員会^{※2}により26年度一般会計と特別会計、各常任委員会で条例改正や25年度補正予算を審査、追加議案を含む21議案すべて原案のとおり全員賛成で可決しました。

※1 施政方針=政治を行うときの方向。政治の目的・方法・理念など。
※2 予算審査特別委員会=新年度予算を審議するため、議会の議決によって設置される委員会。
本町議会の場合、3月議会の会期中に設置され、全議員(13人)で構成される。

一般会計予算の内訳



26年度予算総額 68億2028万円

(前年度比2.1%減)

会計区分	一般会計	特別会計	特別会計				
			国民健康保険	農業集落排水事業	公共下水道事業	介護保険	後期高齢者療
予算額	45億6600万円	22億5428万円	11億959万円	6897万円	4億3807万円	5億6406万円	7359万円
前年度比	3.8%減	1.3%増	3.8%増	1.8%増	3.8%減	0.4%増	3.9%増

25年度3月補正予算

おもな内容

一般会計歳出

- 基金積立金（財政調整基金等） 2億6053万円
- 航空機騒音対策関係補助金等 △2318万円
- 塵芥処理費（山武郡市環境衛生組合負担金） 1億5470万円
- 学校整備費（芝山中学校空気調和設備機能回復工事等） △8642万円

議会人事

第1回定例会（3月17日）



内田 白民 議長



小嶋 秀樹 副議長

- 議長の選挙 内田 白民 議員が議長に当選
- 副議長の選挙 小嶋 秀樹 議員が副議長に当選
- 総務・まちづくり常任委員会の委員及び正副委員長互選（◎委員長、○副委員長）

総務常任委員会

- ◎伊橋 寿夫、○木内 正光、内田 白民、石田 謙一、小川 宏治、小嶋 秀樹、麻生 孝之

まちづくり常任委員会

- ◎川口 幸雄、○岩澤 達弥、平山 弘、戸井 沢夫、萩原 正規、伊藤 栄

- 議会運営委員会委員の選任（◎委員長、○副委員長）

- ◎小嶋 秀樹、○伊橋 寿夫、川口 幸雄、木内 正光、岩澤 達弥、内田 白民

- 委員会委員（◎委員長、○副委員長）及び各種団体委員の選任

空港対策委員会

- ◎平山 弘、○内田 白民、小川 宏治、小嶋 秀樹、伊橋 寿夫、伊藤 栄、岩澤 達弥

芝山鉄道延伸委員会

- ◎川口 幸雄、○萩原 正規、石田 謙一、戸井 沢夫、木内 正光、麻生 孝之

議会だより編集委員会

- ◎木内 正光、○麻生 孝之、萩原 正規、伊藤 栄、岩澤 達弥

芝山町監査委員 平山 弘

芝山町国民健康保険運営委員会委員 小川 宏治、戸井 沢夫、麻生 孝之

芝山町学校給食センター運営委員会委員 戸井 沢夫、小嶋 秀樹

山武郡市広域行政組合議会議員 内田 白民、伊橋 寿夫

山武郡市環境衛生組合議会議員 川口 幸雄、岩澤 達弥

千葉県後期高齢者医療広域連合議会議員 石田 謙一



小嶋 秀樹 議員

町政全般について

現実的ではないが、今後検討していきます。また、「財政運営基

人口減少、高齢化、消費増税、TPPなどにより、地域社会や自治体行政に対する先の見えない閉塞状況が拡がっています。次の5点についてどんな対策を考えているか。

【町長】予算編成は参加型の予算編成制度の導入、さらには予算総額、地方債残高の上限、基金残高の下限を規定する「財政運営基本条例」が必要と思うが。

【町長】予算編成への住民参加は

若者への政策の検討などを踏まえ、「自治基本条例」を制定すべきと思うが。

【町長】自治体の健全な財政運営を行っています。

【町長】総合計画：人口推計に基づいて、

【町長】現在の総合計画では事業費と予算の整合性を図っていません。今後の検討課題だと考えます。

【町長】政策立案：町民からの政策提案、

が、これらの本町への影響は。

【町長】自治体の憲法ともいうべきものです。本町では制定にできていません。今後、他の条例との整合性を検討しながら研究していきます。

【町長】自治体の憲法ともいうべきものです。本町では制定にできていません。今後、他の条例との整合性を検討しながら研究していきます。

【町長】自治体の憲法ともいうべきものです。本町では制定にできていません。今後、他の条例との整合性を検討しながら研究していきます。

【町長】自治体の憲法ともいうべきものです。本町では制定にできていません。今後、他の条例との整合性を検討しながら研究していきます。

インフラの強靱化などに1兆円規模の公共事業費が計上されているが、本町はどんな事業でこれを活用していくのか。

【町長】26年度の地方交付税は4100万円を見込み、大きな影響はありません。法人住民税の動向はまだ確定していませんが、国の方向性を注視していきます。

【町長】自治体の憲法ともいうべきものです。本町では制定にできていません。今後、他の条例との整合性を検討しながら研究していきます。

【町長】自治体の憲法ともいうべきものです。本町では制定にできていません。今後、他の条例との整合性を検討しながら研究していきます。

【町長】自治体の憲法ともいうべきものです。本町では制定にできていません。今後、他の条例との整合性を検討しながら研究していきます。

を開設し、給付条件の審査を行い、条件を満たしていれば給付されます。

【町長】町所有の公共施設が老朽化しています。この対策に財源配分していきます。

【町長】町所有の公共施設が老朽化しています。この対策に財源配分していきます。

【町長】町所有の公共施設が老朽化しています。この対策に財源配分していきます。

【町長】町所有の公共施設が老朽化しています。この対策に財源配分していきます。



麻生 孝之 議員

震災から3年という節目を向かえ、あらためて地域防災を考える！ 防災対策・災害対策について

問 地域防災計画策定の進捗状況は。

答 【総務課長】第1回の防災会議での

取り組みべき方針を踏まえ素案を作成した。本年1月下旬から2月上旬にかけて、関係機関からの計画に対する意見集約を行い、2月17日から28日にかけては、広報やホームページで周知をし、住民からの意見集約を行った。今後は集約した意

見を踏まえ、第2回の防災会議をへて策定をする作業に取り組んでいる。

問 計画策定後のマニュアル作りは。

答 【総務課長】地域防災計画は災害発生時における大まかな方針を記述したものであり、具体的な行動内容を示した物ではない。有事の際に混乱を避ける為にも、より具体的な行動マニュアル

が必要になると思われるため、26年度中の策定を目指している。災害対策本部の設置・運営、広報・情報収集など本町に合った形で作っていかねばならないと考える。

問 災害発生時の避難所、食料、水、電源の確保は。

答 【総務課長】地域

場所として指定している共同利用施設6カ所、町の指定する避難場所として耐震対策の施された小・中学校の体育館、福祉センターの5カ所を指定。備蓄品を保管する防災倉庫についても移設及び新

設といった観点から、設置場所を検討する必要性が出てくると考えている。

町内3つの倉庫には、ご飯類とパンを合わせて1万6960食を確保、水は456ℓが備蓄されている。非常用電源は各防災倉庫に3台の発電機を備えており、消防団本部には13台の発電機を用意している。

問 非常時における関係機関への通信機能の確保は。

答 【総務課長】全国

の自治体及び医療機関とは、地域衛星通信ネットワークと呼ばれる衛星電話が配備されており、有事の際でも衛星電話同士ならば通信可能なシステムが構築されている。光回線を利用した県庁と各市町村間のテレビ会議

システム。停電が発生した場合でも使用可能な災害時優先電話が6台。各保育所・小・中学校にも1回線を配備している。

問 非常時における役割職員の対応は。

答 【総務課長】連絡

がとれることを危機管理の大前提とし、来年度予算に職員参集システムの導入を盛り込んでいる。

また、災害発生時職員初動マニュアルを現在作成しているところであり、災害現場において実務をこなせる職員の確保に努めている。

問 自主防災組織の確立は。

答 【総務課長】自助・

共助・公助の3つのレベルが想定され比率で表すと7対2対1といわれている。高齢

化が進む中で災害弱者は確実に増える予想されるが、公助が果たす役割には限界があるとすればハザードマップなどを有効活用してもらい、住民1人1人が土地の危険性やリスクを十分理解していただく、その中で自治会や消防団の役割を今一度明確にした上で、共助を担う第3者の組織として確立していき、必要に応じてはこの自主防災組織に対して補助金交付なども検討していきたい。千葉県においても自主防災組織に補助金制度を設けるというような話もあるので、その辺りも活用していきたいと考える。





木内 正光 議員

統廃合後の小学校跡地利用施策は

講堂や校庭は

問 学校跡地の中に
おいて講堂や校
庭は地域活動の拠点等
に千代田菱田地域の
方々に利用して頂く方
向の施策で考えるべき
と思うが考えは。

答 【町長】 体育館あ
るいは運動場に地
域の方々が利用しやすい
状況をつくりながら公共
的な要素を兼ね備えた避
難所という役割を担いな
がら地域に欠くことの
できない施設であること
を大前提に思案していかな
ければならないと考えて
います。

校舎施設は

問 空港にも近く利便
性の良い校舎施設
跡地は民間活用の利用
施策や公共施設として、
維持管理し再利用すべ
きと思うが考えは。

答 【町長】 現在、統
合準備委員会の
関係者に校舎、校庭、
講堂を含めた中で跡地

利用の議論をお願いし
ている所であり、私
から方針を出すこと
は生産的ではないと考
えておりますし、方向
性が若干民主的でなく
なりますので、学校跡
地利用に関しては統合
準備委員会に方向性を
出して頂き、その後
私の意見を申し述べて
学校跡地利用方針を9
月頃に検討し決定した
いと考えています。

公共施設の再利用と解体は

診療所跡地再利用は

問 診療所跡地再利
用は。千代田坂志
岡地区にあります診療
所跡地の民間活用を考

えるべきと思うが、今
のまま放置しておくの
か解体も視野に考える
べきと思うが考えは。

答 【町長】 建物につ
いては民間活用
も含めて、次の目的で
の利用が可能かどう
か、利用目的によって
改修することで延命措
置ができるか等、費用
対効果も含めて解体す
ることも検討する時期
に来ていると思いま
す。敷地の利用も含め
て少し時間を要せなけ

旧千代田共同利用施設の解体は



ればならないと考えて
います。

問 東小学校前にあ
ります廃墟化し
ている旧千代田共同利
用施設はいつまで放置
しておくのか、早急に
解体すべきと思うが考
えは。

答 【町長】 建物の危
険性から使用さ
れていないのが現状で
す。費用の面からも大
きな建物ですから解体
するには数千万円を要
する。現に必要な予算

問 総合運動場にあ
ります町民プー
ルを破棄し解体するの
か、今のまま放置して
おくのか、解体して更
地にして再利用を考え
た施策をすべきと思う
が考えは。

町営プールは



答 【町長】 以前に懸
案事項として議論
した経緯があります。
小学校のプールがあり
ますので総合運動場の
プールがなくても活用
できると考えますので
違う形で有効利用した
いと考えています。

との費用対効果と比較
すると実行できなかつ
た経緯があることは事
実です。国から地方財
政対策として計画に基
づく公共施設等の除却
について、地方債の特
例措置が制度化された
と聞いています。国か
らの情報を傾注し、制
度を利用して財源を確
保しながら早い時期に
解体することで検討し
たいと考えています。



岩澤 達弥 議員

国保はどうなる!!

問 26年度国民健康保険特別会計予算において、公金（一般町税）繰り入れをいくらするのか。

答 【町長】当初予算では繰り入れはありませんが、今後は5000万円を基準としたい。

問 相当額の滞納税金があるが。

答 【町長】滞納整理は非常に大事な業務であり、私も含め滞納整理の時期があると感じています。

問 保険税の値上げは、総額いくら見込んでいるのか。

答 【町長】税率の改正は必要と思つてい

問 保険税は、何年間据え置いてきたのか。

答 【町長】4年間改正は行つておりません。

問 4年間少しずつでも加入世帯に負担をお願いしてれば、財源不足に陥ることは避けられたのではないか。

答 【町長】4年間は間違つていな



か。 4年間据え置いてきたのか。

答 【町長】4年間改正は行つておりません。

問 4年間少しずつでも加入世帯に負担をお願いしてれば、財源不足に陥ることは避けられたのではないか。

答 【町長】4年間は間違つていな

遊休地の土地利用をどうする!!

問 町内に遊休地はどのくらいあるのか。

答 【町長】農地のみで107ha（水田33ha畑74ha）が遊休地です。

問 空港会社所有の遊休地は。

答 【町長】町内には騒音対策用地として318haあり、そのうち未活用用地は154haがあります。

問 空港会社は空港経営以外で太陽光発電業者にいつからなったのか。

答 【町長】成田空港は環境にやさしいエコ・エアポートを目指しており、空港の設置及び管理の事業に付帯する事業と理解された。

問 本町の空港会社遊休地にも太陽光発電所の設置を提案すべきと考えるが。

答 【町長】三里塚太陽光発電所以外の計画はないとのこと。町では太陽光発電のみならず、今は水辺の里に池を2つ造りたいと相談しています。

問 太陽光発電を町が設置する場合、収益は見込めますが、一時的な投資が必要になる。空港会社が設置すれば費用はかからず固定資産税が見込めます。是非提案を。

答 【町長】町が今提案すべきは水辺の里に池を造ること。それで、数十万の観光客の

可能性もあります。

問 3月末には国交省から空港機能の拡大に向けた技術的選択枝案が示されます。3本目の滑走路を含め35万回あるいは40万回への容量拡大、更なるカーブの弾力的運用等が示される

と予想しています。太陽光発電所を例にしましたが空港会社の遊休地も色々な使い道があります。後手に回ることなく先に提案していくべきです。





伊藤 栄 議員

カーフェーの今後の見通しについて

問 1月30日に成田空港への着陸便が4便集中し着陸したが、今後そうなった場合に何らかの形で制限できるのか。

答 【町長】悪天候については空港会社の責めに帰すべきでないために制限することは難しいので、地域の皆様にはご迷惑をおかけし申し訳ないが弾力的運用の趣旨を鑑みご理解いただきたいとのこと。また、このこと

健康調査について

が警告形骸化につながらないためにしっかりと守っていく。

問 カーフェーの弾力的運用を受け入れるにあたり町民の健康調査を行うとのことであつたが進捗状況は。そしていつ頃ある程度の発表ができるのか。

答 【町長】健康調査ですけれども、成田国際空港航空機騒音健康影響調査委員会で計5回実施し、芝山町では51名にお願いしたが回答率が25%程度でありますので調査方法を検討し変えてい

県道の改善計画について

かなければ詳細な結果はできませんので、改善をしてもうとうといふことになろうかと思

問 県道8号線小池十

字路の混雑緩和に向けて、右折路の設置の方向で県に対して働きかけられないか、また、はにわ道の歩道部分の草刈りを今年度は早期実施してもらえないか、働きかけられないか。

答 【町長】成田土木事務所にもすでに要望が届いており重要な案件だと私も思いま

町道の改修について

問 新井田新田のT字路について、通学

路でもあり、非常に見通しが悪く朝の通学時間帯には通勤の車も多いため子供達が犠牲になる前に何か対策を講じることはできないか。

答 【町長】地区からも意見をいただいたので、注意を促す路面表示を実施しました。今後は歩道の設置がベターかと思うが、地区の意向を確認しながらしっかりと進めていきたい。

芝山台の町道法面工事について

問 芝山台地区において法面が崩れ、町

道に亀裂が入り崩壊しかけています。応急処置をしていただいたが、昨年の豪雨等でさらに崩れが広がっているの

で早急に対応願いたい。進捗状況と今後の工事計画は。

答 【地籍建設担当課長】昨年の9月補正にて、測量および調査を開始、25年度末を目途に作業を進めてい

体育施設の改修について

問 農業者トレーニングセンターは町の

重要な体育施設でありますので、早期の修復工事とともに直射日光対策はできないか。

答 【教育長】大規模改修計画は、現在予定はないが、一部工事が必要な箇所は実施したい。直射日光対策は26年度当初予算の対策費として計上している。速やかに対応していきたい。

る。今後工事費等を算出し、工事に向けて準備を始めていく段階となっている。





伊橋 寿夫
議員

空港との協働と共栄共生について

問 これからも町の発展には空港との協働を図ることは不可欠であり、その成果として町民の実感できる真の共存共栄を今後どの様に施策として図っていくのか。

答 【町長】 地域と空港の共生・共栄に向け地域と空港が協力して成田空港の拠点空港としての存在感を確たるものにする事は不可欠であり、当町においても空港の発展について、認識理解された上で空港と携えて、地域の人、もの、歴史、

自然資源を最大限に活用し、それにより地域のまちづくり、交通基盤の強化、観光資源の充実、住民の雇用の場を含めた経済的な充実、住民の意欲向上などの地域の活性化が進むよう一例としては、

空の駅、グリーンパーク、トエコアグリパーク、航空科学博物館の立体的な活用も一つの方法であり、民家防音工事などの騒音対策事業の早期完了も含め実現に向け進めていきたいと考える。

公約の重点施策の一つでもある

（観光資源と産業の強化への平成26年度予算の反映について）

問 小池地区、芝山仁王尊周辺、木戸川、高谷川、岩山地区、菱田地区移転地域への今後に向けた具体的な施策内容と予算は。

答 【町長】 岩山地区、空の駅シャトル設置などの工事に1413万2000円を計上、シャトル前にウッドデッキの設置及

び芝生広場の設備を予定しています。

小池地区については、道の駅風和里から木戸川沿線の水田の川まで遊歩道ができるよう本年度、周辺整備を図る予定です。

また、芝山仁王尊周辺及び菱田地区移転跡地等の整備につきましても、実現性や効果を鑑みながら、関係各位の意見を頂きながら事業計画を立ててまいります。



年々増加傾向にある自然災害への対応について

問 昨今の自然災害による町内の雨林対策・排水対策（農地を含む）の強化を図るべきと考えるが。

答 【まちづくり課長】 地球温暖化の影響から、近年の降雨については、局地的集中豪雨等の割合もふえており、当町の最近の被害状況を見るたびに、町内全域での雨水対策、排水対策の強化が必要と認識しております。



今後、当町においても

も国・県と同様に問題の洗い出し、対処方法を踏まえた中で、雨水排水対策の計画を取りまとめ、事業の実施の必要性を認識してまいります。



萩原 正規
議員

農工商連携 について

問 農工商連携関連
予算は、国も予

算化し県も千葉独自産
業サポートセンターを
開設し商品開発、販売
拡大の助言、他産業と
の交流会、加工機械や
設備の支援をしていま
す。県内でも多くの市
町村で助成事業が行わ
れています。当町での
取り組みについて伺い
ます。

答 【町長】道の駅、
空の駅が代表的

な事例と考えていま
す。農作物直売所の設
置により地元の経済効

果に大きく寄与してい
ると思います。また道
の駅、空の駅の商品差
別化により各商工業者
と商品開発を進めてい
ます。農業者、商業者
が連携した商品開発を
支援します。農工商連
携の取り組みと共に農
産物の独自産業化、輸
出も課題はありますが
進めたいと思います。

問 農工商連携につ
いて行政も参加

し事業活動の意見交換
をしています。

答 【町長】以前から
意見交換あるい

はそういう場があれば
必ず町は出席し意見を
聞き、町の思いを伝え

博物館につ いて

問 博物館は、社会
教育の施設とし

て考えられています
が、地域ぐるみの博物
館活動、地域活性化の
為の活動、社会のコ
ミュニケーションに基
づく活動が必要と思っ
ていますが、今までの具体
策を伺います。

答 【町長】町立古墳
はにわ博物館は、

観光や町民の生涯学習
の拠点として、地域の

活性化を図る活動を
行っております。また、
はにわ祭りや桜祭りでの
事業、観光ルートと
して定着させることが
必要と思われれます。生
涯学習の場として町内
外の交流の場として活
用されています。

空の駅につ いて

問 シヤトルの運用
日程と運用内容

について26年度予算に
一千万強の予算が計上
されていますが、運用
目標と運用内容がわか
ればお願いしま
す。

答 【町長】設
置等の工

事で1413万
の計上がありま
すが日程は26年
度の早期、シャ
トルの前にウツ
ドデッキや芝生
広場を整備し、
早期に一般公開
します。1両は
古墳を活用した
町のPRと観光
情報などの情報
発信施設とし、
もう1両は様々
な活動ができる

ように喫茶店とかがで
きる予定です。運用に
ついては風和里になる
か商工会になるか決
まっております。現
在、管理・運営面につ
いては、27年度の運営
開始に向けて協議して
おります。





戸井 沢夫 議員

農業の振興について

問 旭市の施設園芸暖房用燃料高騰対策補助金の概要。

答 【町長】燃料が1リットル90円以上になった場合に、購入数量1リットル当たり1円を助成する制度。

問 施設園芸暖房用燃料高騰対策補助制度の創設について。

答 【町長】町には、43件の暖房用施設園芸農家があるが、国、県の制度も調査し、可能であれば導入したい。町単独の補助制度については、経営状況、

補助金の公平性や費用対効果などを鑑みながら、調査、検討に入る。



商工業の振興について

問 商工業の振興についての基本的な考えについて。

答 【町長】町の中小企業の振興融資

制度、商工会の組織強化、商工会員限定の小規模事業者経営改善資金のマル優融資。また観光資源を活用した商工業の活性化。ホームページでの観光事業のアピールなど。

教育問題について

問 小中学校における児童生徒の人格の完成に向けた努力と先駆的事例について。

答 【教育長】人格形成のため教育の目標である知識と教養を身につけ、真理を求め、態度、自習、自立の精神を養う、正義と

地域の諸問題について

責任、主体的に社会の形成に参画する。生命を尊び、自然を大切に、我が国の郷土を愛する等の目標達成のため各学校とも教育計画を立てて、実践、努力している。実例としては、故郷教育、少人数教育、道徳時間の充実、心身を鍛える活動など。

問 全国学力テストの学校別の結果公表についての功罪と町教育委員会の方針について。

答 【教育長】公表すると序列化や過度の競争が生じる恐れがあり、参加主体からの協力及び国民的な理解が得られなくなるなど、正確な情報が得られない可能性が高くなる。調査の適正な遂行に支障をきたす恐れがある。公表はしない。

問 町道01-0006号線に係る危険箇所への歩道に完成について。

答 【町長】境界策定作業が不調であるが、完成に向けて努力する。

問 町道02-018号線に係る危険箇所の改善について。

答 【町長】地元との調整等を密にししながら、効果的な施策を進める。

問 町道01-0005号線の排水工事の進捗状況とその施工方法について。

答 【町長】町道の雨水管を約300メートル埋設するなどにより木戸川本線へ排水する。整備延長は約1キロメートル。平成26年度当初予算での工事費計上は2000万円だが、数年かけて整備する、今年度は木戸川に近い下流側から着手する。

問 下水道事業への取り組みについて。

答 【町長】町単独での水源確保等は事実上困難であり関係機関との調整が必要。公共下水道事業が進行中のため、上水道については今後鋭意検討したい。



まちづくり常任委員会質疑



3月7日

芝山町公共下水道受益者負担に関する条例の制定について

問（岩澤議員）公共下水道、下水道、特定環境保全下水道の違いは。

答（まちづくり課長）都市計画法により用途区域内と用途区域外に分けたもの。

芝山町公共下水道施設の建設工事委託に関する協定の一部を変更する協定の締結について

問（戸井議員）協定額が減額されたが件数が減ってしまっただのか。

答（まちづくり課長）件数ではなく、距離が2464mから1295mに変更になった。

問（平山議員）今後の見通しについて。

答（まちづくり課長）事業年度は延びるが国に要望していく。
問（岩澤議員）計画変更はあるのか。



3月7日

答（まちづくり課長）今のところ考えてはいない。
平成25年度芝山町一般会計補正予算について

問（岩澤議員）ハニワ台直売所の名称は。管理は道の駅、空の駅どちらになるか。

答（農政振興担当課長）4月26日オープンに向けて検討中。管理は（株）風和里で検討中。

問（岩澤議員）工事はどうしたのか。

答（農政振興担当課長）予備費より367万5千円を計上しました。

問（岩澤議員）シャトル設置工事の執行残が300万円ほどあるとのこと、その用途は。

答（農政振興担当課長）駐車場の境に杭を設置する予定。
問（岩澤議員）圏央道プレ・イベント負担金の内容は。

答（地籍建設担当課長）稲敷IC〜神崎IC間の4月開通にともなうイベント開催の協賛金です。

総務常任委員会質疑

職員の再任用制度について

問（小川議員）退職者または対象者を再任用した場合、単年度更新で最大5年間とあるが、その際の定期昇給はあるのか。

答（総務課長）定期昇給はありません。

問（木内議員）どの程度の再任用を考えているのか。

答（総務課長）今後、退職される以前にヒヤリングを行って希望を取り、対応していく。26年度については対象者1名。

子ども・子育て会議条例の制定について

問（麻生議員）施行期日以降、どのようなスキームで運営されていくのか。
答（福祉保健課長）ニーズ調査をふまえ、新年度に子ども子育て会議を設置し、

来年度中に支援事業計画を策定する予定。

一般会計補正予算について

問（小嶋議員）地域経済活性化雇用交付金の使途は。

答（財政担当主幹）財政力指数にに応じて各市町村に分配されており、本町においては25年度該当する事業が無いため、一時的に財政調整基金に積み立てておくことになった。

問（小嶋議員）子宮頸がんワクチン促進特例交付金が減額されているが、単に受ける人数が減少したためなのか。

答（福祉保健課長）結論からいえばそのようなことだが、予防接種を受けたあと、後遺症が発生した為に、積極的に進めるのは一時的に自粛するということなので国から話があった、そのために予定より少なくなった。

予算審査特別委員会質疑

総務関係

3月12日

問（平山議員） デマンド交通はいつごろ正常な状態になるのか。

答（企画政策担当課長） 現段階では以前と同等の状態であるが、来年1月5日までは実証運行ということで、今後システム関連を含めて検討していく。

問（岩澤議員） 25年度防火水槽設置の予算が盛り込まれていなかったが26年度は設置予定があるのか。

答（総務課長） 予算計上するまでにはいたっていない。

問（川口議員） 役場庁舎で使っているパソコンの更新期間は。

答（総務課長） 基本的に5年リース、さらに長期リースとすることでコストを削減している。

問（伊橋議員） 町長の重要施

策、または新たな施策が当初予算に事業費として計上されているのか。

答（町長） 計上されているのと1年2年のスパンで予算化していくのとありますが26年度たらない点については補正などで対応していきたい。

問（小嶋議員） 国保税の今後の見通しは。

答（町民税務課長） 医療費全体としては落ち着いてきたと思うが、26年度は保険税全体のバランスを考え町民の理解をえて、税率を改定し、保険税を上げざるをえないと事務方としては考える。

問（岩澤議員） 学童クラブ施設新設の費用が載っていないが。

答（福祉保健課長） 小学校統合準備委員会の部会からのアンケート結果の関係で、設計の計画が予定より遅れてしまった。今後補正予算で対応させていきたい。

まちづくり関係

3月13日

問（平山議員） 耕作放棄地図面作成後の活用方法、対策は。

答（農政振興担当課長） 人・農地プラン等活用して、放棄地解消に努めていきたい。

問（木内議員） しばっこくんはどのくらい活動しているのか。

答（農政振興担当課長） 3月現在で県内外合せて34回出勤しています。

問（伊橋議員） 千代田地区の下水道（公共下水）の見通しは。

答（町長） 空港に接続するか、コミプラにするか結論を出す時期に来ている。

問（内田議員） 給食でデザートを我慢してもらうことがあると聞いた。子供達には満足のいく給食を出してもらいたい。

答（町長） 子供達にはひもじい思いはないと信じている。

問（麻生議員） 通学路防犯灯設置工事の場所は。

答（教育課長） 要望があった場合の予算であり、場所については決まっていません。

修正動議

提案理由（岩澤議員）町長の公約である「給食費を第1子から半額にする」を27年4月からではなく、1年前倒しして26年4月から実施すべきである。それを明確にするため予算の組み替えを希望します。

問（小嶋議員） 1年前倒しすることのメリット、デメリットは。

答（岩澤議員） 新中学3年生全員と第1子に該当する2年生以下の児童・生徒および保護者の方々が恩恵にあずかれます。費用は800万円かかります。

問（平山議員） 町長の意見も聞きたい。

問（町長） 27年4月誕生の新芝山小学校に合せて実施したい。突然、動議を挙げられても民主主義のルールにイレギリである。正統派でやってほしい。

答（岩澤議員） 町長には予算の提案権、議員には動議の提出権のみであり正式なルールに則った修正動議です。

※採決の結果、賛成5反対6で修正動議は否決

予算審査特別委員会現地視察 (3月10日)



役場休憩室



4分団10部機庫



空の駅シャトル



サテライト成田



中学校テニスコート



ハニワ台ふれあいマーケット

活動報告



さくら祭



社会福祉大会表彰式



中学校入学式

主な動き

2月5日	福祉大会	3月18日	各小学校卒業式
9日	芸能発表会	4月1日	議会運営委員会
21日	全員協議会	6日	さくら祭
28日	山武環境衛生組合議会	8日	芝山中学校入学式
3月4日	全員協議会	9日	各小学校入学式
5日～17日		9日	議会だより編集委員会
	第1回定例会	16日	〃
11日	芝山中学校卒業式	22日	全員協議会

平成26年 第2回芝山町議会定例会のお知らせ

期日 **6月10日(火)～**
6月13日(金)(予定)

多くの方々の傍聴をお待ちしています。

※日程等の詳細は議会事務局へ TEL77-3922

又は芝山町ホームページ芝山町議会をご覧ください。
(<http://www.town.shibayama.lg.jp/>)

編集後記

待ちに待った春、暖かさに連れられ今を見頃と咲き誇る満開の桜をお楽しみ頂けましたでしょうか。

私達芝山議会も三月議会に於いて正副議長の改選がありました。議長に内田白民氏、副議長に小嶋秀樹氏に決定しました事を報告させて頂きます。

皆様方に於かれましても御家族・御近所の子供達が各学校の入学式も終わり、目を輝かせ通学する姿を見受ける事と思いません。

又、自分の夢と未来に向かって社会人としての第一歩を踏み出した人達もいるでしょう。

自分達「議会だより」編集委員会も三年目に入り、皆様方に興味を持って読んで頂ける「議会だより」を目標に委員全員、力を合わせて編集致しますので、更なる御協力をお願い申し上げます。

編集委員一同